外付けデバイス
ユーザー ガイド

初版：2009 年 10 月

製品番号：539926-291

製品についての注意事項

このユーザー ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターで対応していない場合もあります。

目次

USB デバイスの使用

USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンター、スキャナー、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。デバイスは、コンピューターまたは別売のドッキング デバイスに接続することができます。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

コンピューターには 4 つの USB コネクタがあり、USB 1.0、USB 1.1、および USB 2.0 の各デバイスに対応しています。 別売のドッキング デバイスまたは USB ハブには、コンピューターで使用できる USB コネクタが装備されています。

USB デバイスの接続

△ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスを接続するときは無理な力を加えないでください。

▲ USB デバイスをコンピューターに接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB コネクタに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

注記： USB デバイスを初めて接続した場合は、デバイスがコンピューターによって認識されたことを示すメッセージが通知領域に表示されます。

USB デバイスの取り外し

△ **注意：** データの損失やシステムの応答停止を防ぐため、以下の操作を行って USB デバイスを安全に取り外します。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスを取り外すには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す]**アイコンをクリックします。

   注記： タスクバーに[ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す]アイコンを表示するには、**[隠れているインジケーターを表示します]**アイコン（通知領域の左側にある矢印）をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

   デバイスを安全に取り外すことができるというメッセージが表示されます。

3. デバイスを取り外します。

USB レガシー サポートの使用

USB レガシー サポート（出荷時の設定で有効になっています）を使用すると、以下のことを行えます。

- コンピューターの起動時、または MS-DOS®ベースのプログラムやユーティリティでの、コンピューターの USB コネクタに接続された USB キーボード、マウス、またはハブの使用
- 別売の外付けマルチベイまたは別売の USB 起動可能デバイスからの起動または再起動

[Computer Setup]で USB レガシー サポートを無効または再び有効にするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]メッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して、**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Device Configurations]**（デバイス構成）の順に選択します。
4. USB レガシー サポートを無効にするには、**[USB legacy support]**（USB レガシー サポート）の横の**[Disabled]**（無効）をクリックします。USB レガシー サポートを再び有効にするには、**[USB legacy support]**の横の**[Enabled]**（有効）をクリックします。
5. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）をクリックしてから、画面の説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

変更した内容はコンピューターの再起動時に有効になります。

索引